

第154号

2021.8
(令和3年)

ひこね 市議会だより

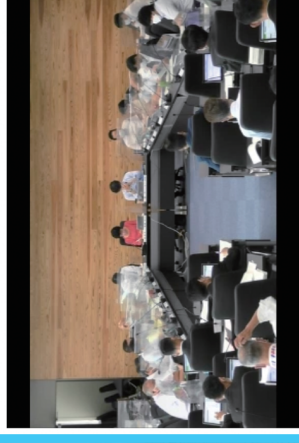
令和3年6月定例会から委員会の インターネットライブ配信が始まりました!

彦根市議会 映像配信

> トップページへ

> 会議名から > 会派名から > 議員名から > キーワード

ライブ配信



令和3年6月定例会 6月18日

予算常任委員会

1 議案

▲委員会当日、スマートフォンや
タブレット端末等でインターネット
中継をご視聴いただけます



令和3年5月臨時会 (5月19日)

令和3年6月定例会 (6月7日～6月28日)

- 5月臨時会で決まったこと .. 2、3
- 6月定例会で決まったこと .. 4～7
- 個人質問 8～17
- お知らせ 18～20

* 令和3年6月18日(金)に開催された予算常任委員会の様子

インターネット中継やFacebookは

彦根市議会

で検索

— 決定しました —

5月臨時会で谷口議長、上杉副議長が当選されました。
また、各委員会委員の構成は以下のとおりです。



63代議長
谷口 典隆 議員

23名の議員が知恵を出し合い、力を合わせ、諸課題について活発な議論ができる議会運営を心がけ、議長としてキャプテンシーを発揮し、開かれた彦根市議会を目指してまいります。



74代副議長
上杉 正敏 議員

副議長という大任を拝することとなりました。議長を補佐し、円滑な議会運営が図れるよう努めてまいります。

◇ 委員会の構成 ◇

(令和3年5月19日現在)

企画総務消防常任委員会	◎長崎 任男	馬場 和子	矢吹 安子	北川 元気
	○小川 隆史	森野 克彦	中野 正剛	
福祉病院教育常任委員会	◎野村 博雄	杉原 祥浩	堀口 達也	黒澤 茂樹
	○林 利幸	角井 英明	小川 吉則	上杉 正敏
市民産業建設常任委員会	◎和田 一繁	辻 真理子	赤井 康彦	中川 睦子
	○森田 充	安澤 勝	谷口 典隆	伊藤 容子
予算常任委員会	◎馬場 和子	北川 元気	杉原 祥浩	和田 一繁
	○中野 正剛	辻 真理子	安澤 勝	野村 博雄
	角井 英明	赤井 康彦	矢吹 安子	林 利幸
議会改革特別委員会	◎中野 正剛	黒澤 茂樹	北川 元気	森田 充
	○小川 吉則	小川 隆史	馬場 和子	角井 英明
議会運営委員会	◎赤井 康彦	中野 正剛	黒澤 茂樹	森野 克彦
	○野村 博雄	北川 元気	安澤 勝	中川 睦子
議場開放促進委員会	◎赤井 康彦	堀口 達也	上杉 正敏	杉原 祥浩
	○伊藤 容子	長崎 任男	角井 英明	小川 隆史
広報委員会	◎馬場 和子	林 利幸	和田 一繁	北川 元気
	○森野 克彦	中野 正剛	小川 吉則	安澤 勝
広聴委員会	◎黒澤 茂樹	野村 博雄	森田 充	矢吹 安子
	○辻 真理子	中川 睦子	谷口 典隆	

※◎＝委員長 ○＝副委員長

5 月臨時会の
結果

5月19日（水）の5月臨時会の結果についてお知らせします。
一般会計補正予算案が4件、その他議案2件を原案のとおり可決
・承認・同意しました。

新しい彦根市監査委員を選任



新しい彦根市監査委員を杉原祥浩議員とする議案に対し、全会一致で同意
しました。

5 月臨時会の質疑

議案第35から議案第39号までに対して、中川睦子議員、谷口典隆議員から個人質疑がありました。

5 月臨時会 議案の議決結果

会期：5月19日（水）

■ 全員賛成で可決・承認・同意した議案

項目	番号	件 名
議 案	35	専決処分につき承認を求めることについて(令和3年度(2021年度)彦根市一般会計補正予算(第1号))
	36	専決処分につき承認を求めることについて(令和3年度(2021年度)彦根市一般会計補正予算(第2号))
	37	令和3年度(2021年度)彦根市一般会計補正予算(第3号)
	38	専決処分につき承認を求めることについて(令和2年度(2020年度)彦根市一般会計補正予算(第15号))
	39	専決処分につき承認を求めることについて(彦根市市税条例等の一部を改正する条例)
	40	彦根市監査委員の選任につき同意を求めることについて

■ 議会に提出された報告

項目	番号	件 名
報 告	2	督促異議の申立てのあった支払督促の申立てに係る訴えの提起について
	3	督促異議の申立てのあった支払督促の申立てに係る訴えの提起について
	4	督促異議の申立てのあった支払督促の申立てに係る訴えの提起について
	5	督促異議の申立てのあった支払督促の申立てに係る訴えの提起について
	6	督促異議の申立てのあった支払督促の申立てに係る訴えの提起について
	7	訴えの提起とみなされた支払督促の申立てに係る請求につき和解をすることについて
	8	訴えの提起とみなされた支払督促の申立てに係る請求につき和解をすることについて

6 月 定 例 会 の 結 果

6 月定例会の 結果

6月28日（月）に閉会した6月定例会の結果についてお知らせします。

予算関係4件、条例関係11件、その他議案2件を審査し、原案のとおり可決、承認しました。

また、請願1件を不採択としました。

6 月定例会 議案の議決結果

会期：6月7日（月）～6月28日（月）

■ 全員賛成で可決・承認した議案

項目	番号	件 名
議 案	41	専決処分につき承認を求めることについて (令和3年度(2021年度)彦根市一般会計補正予算(第4号))
	43	令和3年度(2021年度)彦根市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
	44	彦根市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例案
	45	彦根市職員のサービスの宣誓に関する条例および彦根市公平委員会の委員のサービスの宣誓に関する条例の一部を改正する条例案
	46	彦根市市税条例の一部を改正する条例案
	47	彦根市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例案
	48	彦根市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
	49	彦根市家庭的保育事業等の設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案
	50	彦根市国民健康保険条例および彦根市新型コロナウイルス感染症対策支援基金の設置、管理および処分に関する条例の一部を改正する条例案
	51	彦根市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案
	52	彦根市水道事業給水条例の一部を改正する条例案
	53	財産の取得につき議決を求めることについて
	54	和解をすることについて
	55	令和3年度(2021年度)彦根市一般会計補正予算(第6号)
	56	彦根市手数料条例の一部を改正する条例案
	57	彦根市立教育研究所設置条例の一部を改正する条例案

■ 議会に提出された報告

項目	番号	件 名
報 告	9	令和3年度(2021年度)一般財団法人彦根市事業公社の事業計画について
	10	第34期彦根総合地方卸売市場株式会社の事業計画について
	11	第25期株式会社夢京橋の事業計画について
	12	第19期株式会社四番町スクエアの事業計画について
	13	令和2年度(2020年度)彦根市繰越明許費繰越計算書について
	14	令和2年度(2020年度)彦根市水道事業会計予算繰越しについて
	15	令和2年度(2020年度)彦根市下水道事業会計予算繰越しについて

■ 賛否が分かれた議案等

(○：賛成 ●：反対 退：退席 一：議長)

項目	番号	件名	結果	辻 眞 理 子	中 川 睦 子	角 井 英 明	堀 口 達 也	北 川 元 氣	上 杉 正 敏	中 野 正 剛	杉 原 祥 浩	谷 口 典 隆	和 田 一 繁	野 村 博 雄	森 野 克 彦	林 利 幸	森 田 充	小 川 吉 則	矢 吹 安 子	赤 井 康 彦	小 川 隆 史	黒 澤 茂 樹	伊 藤 容 子	馬 場 和 子	長 崎 任 男	安 澤 勝	
議 案	42	令和３年度（2021 年度）彦根市一般会計補正 予算（第５号）	可決	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退
請 願	4	選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書 の提出を求める請願	不採	○	○	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●



一般会計予算の主な事業

彦根市民会館管理運営事業

4億120万1千円

市民会館解体工事を実施するにあたり、令和3年度に必要な経費です。



▲開設当時の様子



◀閉館前の様子

- ・建物の耐震性を有していないことから令和3年6月30日に閉館し、57年の歴史に幕を下ろしました。
- ・令和3年度から令和4年度にかけて解体工事を実施する予定です。



テレワークオフィス整備事業

8,948万5千円

中央町仮庁舎4階をテレワーク、シェアオフィスおよびコワーキングスペースとして開設するために必要な経費です。



※テレワークとは、情報通信機器等を生かして、時間や場所の制約を受けずに柔軟に働く形態のことです。

※シェアオフィスとは、1社だけが自社のオフィスとして1か所のオフィスを使うのではなく、複数社で同じ場所を共有するオフィスのことです。

※コワーキングスペースとは、各人が独立した仕事を行う際に共有する事務所や会議室等のスペースのことです。

予算常任委員会

令和3年度(2021年度)彦根市一般会計補正予算(第5号)等、議案4件を可決

予算常任委員会は、6月18日(金)、28日(月)に委員会を開催し、4件の議案について慎重に審査しました。

【審査】

- ・議案第41号、議案第42号、議案第43号
議案第55号

【主な質疑】

- 議案第42号に対して
【新型コロナウイルスワクチン接種事業の増額について】
Q コールセンター等委託料の増額理由は。
A 65歳以上の高齢者への接種を7月末までに前倒しすることに伴い、新たに集団接種会場を設けることに係るスタッフ増員のため。
【中央町仮庁舎のテレワークオフィス整備事業について】
Q 中央町仮庁舎の購入費用、ワーキングスペースへの改修費は。
A 平成24年11月に5,500万円で購入。改修のための工事請負費は7,059万8,000円必要。
Q 不登校児童生徒が通う彦根市教育支援教

室オアシスも同一の建物を使用予定だが、十分考慮したか。

- A 十分な考慮ができていない。運用等の再検討を行う。

【主な討論】

- 議案第42号に反対の立場から
中央町仮庁舎3階にオアシス、同4階にテレワークオフィスが入ることに関して、階段は1か所、エレベータも1基しかなく、オアシスに通う児童生徒が不特定多数と接することになり、子どもたちが安心して学ぶ機会を奪うことになりかねない。また、テレワークオフィス候補地として商店街の空き店舗への働きかけも1か所にとどまっていることなど、中央町仮庁舎内にテレワークオフィスを創ること自体が大人の事情であり、十分な制度設計もできていないことなどから反対する。

【結果】

- ・議案はいずれも原案のとおり可決および承認

市民産業建設常任委員会

彦根市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例案等、議案3件を可決

市民産業建設常任委員会は、6月22日(火)、28日(月)に委員会を開催し、3件の議案について慎重に審査しました。

【審査】

- ・議案第51号、議案第52号、議案第56号

【主な質疑】

- 議案第51号に対して
Q 令和2年度の計画の中で、この計画処理人口が、10万6,950人ということで、県の計画に明記されているのか。
A 令和7年度末計画の、彦根市の事業計画最終年度での予定給水処理人口になっている。
Q 公共下水道の未普及区域はどこなのか。
A 主なところとしては、甲田町、国道306号東側の正法寺町、野田山町、市街地促進道路整備事業により行った市道正法寺高宮線沿いの高宮町。

○議案第52号に対して

- Q 上下水道料金の算定方式を明文化したという認識でいいのか。
A この条例については、平成10年に全部改正され、当時から集合住宅の料金算定の特例がある。今回の改正は、直結給水方式がこの条例に載っていないため、追加するもの。

【結果】

- ・議案はいずれも原案のとおり可決

企画総務消防常任委員会

彦根市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例案等、 議案 6 件を可決、請願 1 件を不採択

企画総務消防常任委員会は、6月23日（水）に委員会を開催し、6件の議案、1件の請願について慎重に審査しました。

【審査】

- ・議案第44号、議案第45号、議案第47号
議案第50号、議案第53号、議案第54号
- ・請願第4号

【主な質疑】

○議案第44号に対して

Q 市営住宅に入る際など、住民票や所得証明書などの提出が毎回必要であったが、今後はマイナンバーカードを所持していれば、そのような手続きは必要なくなるのか。

A マイナンバーカードを使うことにより、住民票や所得証明書が関連付けられるので、今後は手続き上、添付をなくす方向で考えている。手続きの方法については、ホームページに電子申請のコーナーがあるのでその中で随時公表する。

【主な討論】

○議案第54号に対して

賛成 和解案が成立し一定の方向性が見いだされた中でこれまで長年にわたり市民の安心、安全を守るためご尽力くださった方へ感謝の気持ちを伝えるべきであることから賛成する。

○請願第4号に対して

反対 選択的夫婦別姓には根強い反対意見があり、現時点の法制化は早い。国会でも議論が進んでいる。また、司法判断を踏まえて最終的な方向性を見定めるべきであることから反対する。

【結果】

- ・議案はいずれも原案の通り可決
- ・請願第4号は不採択

福祉病院教育常任委員会

彦根市立教育研究所設置条例の一部を改正する条例案を可決

福祉病院教育常任委員会は、6月28日（月）に委員会を開催し、1件の議案について慎重に審査しました。

【審査】

- ・議案第57号

【結果】

- ・議案は原案の通り可決

6 月定例会その他の質疑

議案第55号および議案第56号に対して、2名の議員（馬場和子議員、角井英明議員）から個人質疑がありました。

市政について
質す!

6月定例会一般質問

19人の議員が、市政に対する一般質問を行いました

ライブ・録画配信の視聴について

本会議は、従来どおり、ライブ・録画配信ともに、映像でご視聴いただけます。



また、常任委員会と特別委員会については、令和3年6月定例会から、ライブ配信を映像でご視聴いただけるようになりました。

配信については、左のQRコードまたは「彦根市議会インターネット映像配信」にてご覧ください。 (<http://www.hikone-city.stream.jfit.co.jp/>)

各議員の質問をQRコードから見る

各議員ページ右上のQRコードを読み取っていただくと、それぞれの議員の質問内容に関連する録画映像配信ページにつながります。



堀口 達也議員
福祉病院教育常任委員会

Q

人工心肺装置ECMOについての考えは

A

緊急的な措置として使用体制は整えている



その他の質問

- ・新ごみ処理場へのアクセス道路の考えは
- ・世界遺産登録に向けた今後の方針は
- ・男鬼集落や荒神山の今後の活用計画は

Q 副反応の発生状況と対応は。

A 6月9日で発熱や蕁麻疹など6件。県の相談窓口やかかりつけ医への受診を勧めるなど対応。

Q 高齢者への交通手段の詳細は。

A 彦根ビューホテルでの集団接種会場には彦根駅からバスを運行。今後、南彦根駅からの運行も予定。

Q 反省点と今後の対応は。

A 電話での予約が非常に困難であった。年齢を段階的に区切ることやコールセンターでの予約分を確保するなど改善する。

Q 重篤化した場合の対応は。

A 長浜赤十字病院などへの転院を行っている。転院が困難な場合は人工呼吸器を使用したケースもある。

Q 人工心肺装置ECMOについての考えは。

A ECMOを使用した治療の想定はなく使用実績もない。万が一の緊急的な措置としてECMOの使用体制は整えている。



▲市立病院に配備された人工心肺装置ECMO



赤井 康彦議員
市民産業建設常任委員会

Q スポーツ・文化交流センターを精査するのか

A まちなか交流棟、弓道場は計画どおりに建設



その他の質問

- ・彦根市茶の湯条例制定に向けた市長の考えは
- ・eスポーツに関する市長の考えは
- ・過去最低となった投票率について

Q スポーツ・文化交流センターのまちなか交流棟、弓道場は建設するというのでよいのか。

A 現計画のまま進める。

Q まちなか交流棟を計画どおり建設し、ひこね燦ぱれすを残すとなると同じ機能のものが2つあることになるのでひこね燦ぱれすを解体していくのか。

A 色々な可能性を含めて検討していく。

Q この事業は周辺道路等の整備も一体として行われているが、周辺整備も精査していくつもりなのか。

A 地下道、アクセス道路、福満公園など計画どおり進める。

Q 地元の声は聞いたか。

A ご意見は何っていない。

Q これまでの歴史、流れ、そして地元の協力度合い等を含めて色々ご検討いただきたいが完成予定の令和4年6月を守れるのか。

A 建設工事についての工期に変更はない。



▲上空から見た建設工事中的スポーツ・文化交流センター



辻 真理子議員
市民産業建設常任委員会

Q 荒神山トンネル建設は白紙撤回するのか

A 白紙撤回する



その他の質問

- ・情報公開について
- ・フリースクールへの公的支援について

Q 広域ごみ処理施設建設へのアクセス道路（市道大藪金田線清崎工区）に関する荒神山トンネル建設の白紙撤回について、調査委託料を執行しない理由は。

A この事業を実施するには約38億円という費用を要し、本市の財政が厳しい中、合理的な整備の必要性はないと判断し、トンネル案を含めた計画を白紙としたため。

Q 荒神山の琵琶湖森林づくりパートナー協定とは。

A 琵琶湖森林づくり条例の基本理念に則り、ブリヂストン彦根工場と日夏町財産区が水源の森林づくりを進めるための仕組みである。

Q 協定の対象区域を市道が横断する計画だったのか。

A 対象区域と重なっていることを認識している。

Q 市長は荒神山の切り通し案も反対か。

A 切り通し案も取り止める。



▲荒神山トンネル（案）の位置関係（市道延長の先の尾根が下がった方向にトンネルが計画されていた）



小川 隆史議員
企画総務消防常任委員会



馬場 和子議員
企画総務消防常任委員会

Q 平田川沿いの桜の通り抜けへの
新橋架橋は

A 財源の確保ができれば前向きな
回答をしたい



その他の質問

- ・人口30万都市を目指すためのロードマップは
- ・彦根市総合計画への関与は
- ・彦根城だけに頼らない彦根の活性化への想いは

Q 彦根市景観形成団体第1号の指定を受け、平田川の両岸に120本の八重桜を植栽し、地域への貢献をしている「平田川沿いに『桜の通り抜け』を造る会」の活動を把握しているのか。

A 年間を通じて桜の保育管理や除草作業、河川清掃などにより桜の通り抜けの並木道として多くの市民が集う憩いの場となっている。

Q 防災面で、避難経路として平田川に新橋を架けることについての見解は。

A 地域住民の避難路確保の面で有効であると認識している。

Q 平田町・長曽根南町・後三条町の住民のみならず多くの市民が来訪される平田川に新橋を架けることに対しての市長の見解は。

A 今後、財源等を確保して進めていく中で時期は明言しないが前向きな回答ができる彦根市を目指していく。



▲春爛漫、八重桜120本が咲く平田川



角井 英明議員
福祉病院教育常任委員会

Q 中断すると表明した図書館建設は

A 中断せざるを得ないと苦渋の
判断をした



その他の質問

- ・新ごみ処理施設計画を現状のまま進めるのか
- ・荒神山トンネル計画について情報公開をすべきではないか

Q 市長が当選後、図書館建設中断を表明した真意は。

A 予想以上に厳しい財政状況の改善に最優先で取り組み、その後着手したい。

Q 建設を切望する市民の声を聞いているか。

A 切望される市民の声も、今はその時期ではないという声も、どちらも聞いているが、現在の財政状況を考え、延伸という苦渋の判断をした。

Q スポーツ・文化交流センターよりも先に計画された図書館の整備が後になるのは、文化の軽視ではないか。

A 大規模事業は、財源見通しなどさまざまな要因により実施時期が決まるので、文化の軽視には当たらない。

Q 中央館整備のスケジュールを示す必要があるのでは。

A 財政状況が改善できた後に、着手時期を判断したい。



▲現図書館



北川 元気議員
企画総務消防常任委員会

Q 学校給食無償化の公約は

A 市長任期中に中学校給食無償化を先行実施

Q 公約にした和田市長の想いは。

A 学校給食の無償化については、子どもの医療費負担軽減と同様に、近隣の市町に比べて負担の多い子育てにかかる負担の軽減を図ることを目的として実施したいと考えており、多くの方に移り住みたいと思ってもらえる彦根を目指して全力で取り組む。

Q 学校給食の無償化における問題、課題は。

A 現在、保護者が負担する学校給食費約4億3千万円を無償化とした場合、この財源を捻出する必要がある。

Q 小中学校の給食無償化にむけたスケジュールは。

A 市長の任期中に中学校給食の無償化を先行して実施し、財源確保の目途が立ち次第、小学校給食の無償化に着手するといった段階的なスケジュールを考えている。



その他の質問

- ・彦根市の財政問題について
- ・ICTを最大限活用した行政改革について
- ・新市民体育センターについて



▲学校給食（イメージ）



森野 克彦議員
企画総務消防常任委員会

Q 古沢町の地下道の危険性についての認識は

A 危険性についても認識している

Q 古沢町の地下道の危険性についての認識は。

A 城北小学校の通学路としても利用されており、経年劣化や漏水により一部通行に支障をきたしていることや、地下道であるため、暗く人目に付きにくいことから、通行や防犯の観点から危険性について認識している。

Q この地下道の危険性と整備の必要性に対する市長の見解は。

A 定期的にパトロールを実施するとともに、通行において支障となる箇所については補修を実施していく。また、防犯対策として壁面の塗装や照明灯のLED化による照度確保についても年次的な対応を検討し、地域の皆様が安全に安心して通行できるよう、必要な安全対策を行っていく。また、モニター設置による防犯対策についても検討材料の一つであると考えている。



その他の質問

- ・中学3年生までの医療費無償化拡大について
- ・小中学生の給食無償化について
- ・ゼリータイプの備蓄食導入について



▲安全対策等の整備が必要な地下道（古沢町）



和田 一繁議員
市民産業建設常任委員会

Q 彦根城世界遺産登録に向けての考えは

A 効果的かつ効率的な事業運営に努めていく

Q 彦根城世界遺産登録に向けての考えは。

A 文化庁の文化審議会において、価値の証明、推進体制の整備、市民の機運醸成が進んだことを評価していただいた。今後彦根城の価値についての説明を整え、国内外での理解を得るように努力し、緩衝地帯における開発事業を適切にコントロールする仕組みを構築し、市民の主体的な取組を高めていくよう指示があった。この評価・指示を踏まえメリットとデメリットを検証し、市民の理解を得たうえで、効果的かつ効率的な事業運営に努めていく。

Q 彦根城世界遺産登録のメリットとデメリットの調査とは。

A 今年度は市内連絡調整会議を設置し課題をさらに精査し、解決する方策を関係団体や市民の意見をうかがい検討し、市民理解を得て進めていく。



その他の質問

- ・ホストタウンならびに国際交流について
- ・歴史資産および観光資源の活用について
- ・地域の課題解決について

彦根城を
世界遺産に



▲「彦根城を世界遺産に」啓発パンフレット



林 利幸議員
福祉病院教育常任委員会

Q 稲枝駅周辺地域の整備に対する考えは

A 駅西口へのアクセス道路を優先して進める

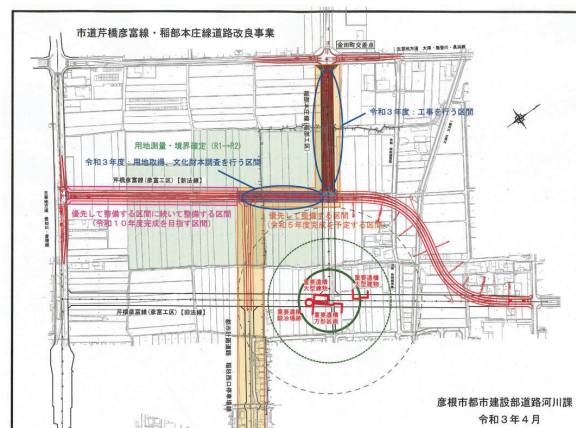
Q 市長は稲枝駅周辺地域の整備状況についてどのようにお考えか。

A 稲枝駅周辺地域の整備については、主要地方道大津能登川長浜線の金田交差点から市道稲部本庄線、芹橋彦富線を経てJR稲枝駅西口を結ぶ区間を優先し、スピード感をもって進めることで事業効果を発揮してまいりたい。地区公園については、地域の切なる願いを実現させるためにこれまでも取り組んできていることから、その願いや経緯を重く受けとめている。一方で財政状況が極めて厳しい状況にあるので、国の補助制度を最大限活用しながら、財政を圧迫しない範囲において確実に整備事業を進めてまいりたい。現地の状況も確認しており、各事業を着実に進めるのでご理解賜りたい。



その他の質問

- ・ごみの不法投棄について
- ・議案第54号和解をすることについて



▲稲枝駅西口へのアクセス道路計画図



黒澤 茂樹議員
福祉病院教育常任委員会

Q 64歳以下のワクチン接種は

**A 優先順位に基づき 7月下旬以降
順次実施する**

Q 64歳以下の人への新型コロナウイルスワクチン予約や接種の方法は。

A 国の優先順位に基づき、基礎疾患のある方および介護施設等従事者を優先的に接種し、その後一般の方への接種を始める。接種券は7月上旬に送付し、基礎疾患のある方等については、予約を7月中旬、接種を7月下旬以降に実施、一般接種については予約を8月中旬から順次、接種を8月下旬以降に順次実施する。予約方法については、コールセンターおよび専用ウェブサイトによる予約とし、集団接種および個別接種により行う。また今後、接種に協力いただいている関係機関との調整は必要になるが、年齢で分け時期を指定した方法で実施できればと考えている。



▲接種場所の様子



その他の質問

- ・学校図書館司書（読書活動支援員）の各校1名配置について市長の考えは
- ・企業誘致にあたり市長の果たす役割は



中野 正剛議員
企画総務消防常任委員会

**Q 困窮している女性への生理用品の
無償配布は**

**A 生理用品が無償配布できるよう
努める**

Q 長引くコロナ禍で困窮している女性の人権や生活を守るために、防災用備蓄生理用品を活用できないか。

A 備蓄用生理用品は平成29年度に改定した備蓄計画に基づき、概ね10年間で整備できるよう取組を進めているところであり、配布する予定はない。しかしながら、災害の備えと同様に苦しんでいる女性の生活を守ること重要であると認識しているので、実態を研究していく。また、備蓄とは別に生活に困窮している女性への施策として生理用品が配布できるよう、努めていく。

Q フードバンクポストに生理用品の提供を呼びかけられないか。

A フードバンクポストにおいては、生理用品の寄附も受けているので、彦根市社会福祉協議会や「フードバンクひこね」と協議しながら進めていく。



その他の質問

- ・紙おむつ自動販売機の設置を
- ・福祉タクシー運賃助成券使用枚数制限の撤廃を
- ・デジタル化に対する高齢者への配慮を



▲生理用品の寄附も受けている
フードバンクポスト



森田 充議員
市民産業建設常任委員会

Q 県立高専誘致についての考えは

A 県立高専誘致に適したまちと考える

Q 県立高専誘致について市長の考えは。

A 本市は、滋賀県立大学を始めとして、滋賀大学、聖泉大学およびミシガン州立大学連合日本センターが立地する学術都市であり、また、大手製造企業が立地するモノづくりが盛んな都市であることから、学術面および産業面からも県立高等専門学校の設置に適したまちであると考えている。

また、高等専門学校の設置は私が推進する産業の発展および若者が出ていかないまちを創ることにつながるもので、人口増加にもつながると考えている

Q 市長自らトップセールスをしていただけるのか。

A 重点要望事項としてこの事項に注力してトップセールスで知事に訴えていく。



その他の質問

- ・市長のワクチン接種時期は
- ・優先接種などのお考えは
- ・働き方改革の具体策は

滋賀県高等専門人材育成機関検討会 「中間まとめ2020」

～滋賀初の高等専門学校の検討に向けて～

令和3年2月
企画調整課

【目次】	頁
はじめに（関係）	1
第1章 背景・現状・課題、高等専門学校の必要性	2
第2章 高等専門人材育成の現状と課題	5
第3章 高等専門人材育成の推進方策	10
第4章 高等専門人材育成の推進体制	15
第5章 高等専門人材育成の推進施策	18
第6章 高等専門人材育成の推進体制	21
第7章 高等専門人材育成の推進施策	24
第8章 高等専門人材育成の推進体制	27
第9章 高等専門人材育成の推進施策	30
第10章 高等専門人材育成の推進体制	33
第11章 高等専門人材育成の推進施策	36
第12章 高等専門人材育成の推進体制	39
第13章 高等専門人材育成の推進施策	42
第14章 高等専門人材育成の推進体制	45
第15章 高等専門人材育成の推進施策	48
第16章 高等専門人材育成の推進体制	51
第17章 高等専門人材育成の推進施策	54
第18章 高等専門人材育成の推進体制	57
第19章 高等専門人材育成の推進施策	60
第20章 高等専門人材育成の推進体制	63
第21章 高等専門人材育成の推進施策	66
第22章 高等専門人材育成の推進体制	69
第23章 高等専門人材育成の推進施策	72
第24章 高等専門人材育成の推進体制	75
第25章 高等専門人材育成の推進施策	78
第26章 高等専門人材育成の推進体制	81
第27章 高等専門人材育成の推進施策	84
第28章 高等専門人材育成の推進体制	87
第29章 高等専門人材育成の推進施策	90
第30章 高等専門人材育成の推進体制	93
第31章 高等専門人材育成の推進施策	96
第32章 高等専門人材育成の推進体制	99
第33章 高等専門人材育成の推進施策	102
第34章 高等専門人材育成の推進体制	105
第35章 高等専門人材育成の推進施策	108
第36章 高等専門人材育成の推進体制	111
第37章 高等専門人材育成の推進施策	114
第38章 高等専門人材育成の推進体制	117
第39章 高等専門人材育成の推進施策	120
第40章 高等専門人材育成の推進体制	123
第41章 高等専門人材育成の推進施策	126
第42章 高等専門人材育成の推進体制	129
第43章 高等専門人材育成の推進施策	132
第44章 高等専門人材育成の推進体制	135
第45章 高等専門人材育成の推進施策	138
第46章 高等専門人材育成の推進体制	141
第47章 高等専門人材育成の推進施策	144
第48章 高等専門人材育成の推進体制	147
第49章 高等専門人材育成の推進施策	150
第50章 高等専門人材育成の推進体制	153
第51章 高等専門人材育成の推進施策	156
第52章 高等専門人材育成の推進体制	159
第53章 高等専門人材育成の推進施策	162
第54章 高等専門人材育成の推進体制	165
第55章 高等専門人材育成の推進施策	168
第56章 高等専門人材育成の推進体制	171
第57章 高等専門人材育成の推進施策	174
第58章 高等専門人材育成の推進体制	177
第59章 高等専門人材育成の推進施策	180
第60章 高等専門人材育成の推進体制	183
第61章 高等専門人材育成の推進施策	186
第62章 高等専門人材育成の推進体制	189
第63章 高等専門人材育成の推進施策	192
第64章 高等専門人材育成の推進体制	195
第65章 高等専門人材育成の推進施策	198
第66章 高等専門人材育成の推進体制	201
第67章 高等専門人材育成の推進施策	204
第68章 高等専門人材育成の推進体制	207
第69章 高等専門人材育成の推進施策	210
第70章 高等専門人材育成の推進体制	213
第71章 高等専門人材育成の推進施策	216
第72章 高等専門人材育成の推進体制	219
第73章 高等専門人材育成の推進施策	222
第74章 高等専門人材育成の推進体制	225
第75章 高等専門人材育成の推進施策	228
第76章 高等専門人材育成の推進体制	231
第77章 高等専門人材育成の推進施策	234
第78章 高等専門人材育成の推進体制	237
第79章 高等専門人材育成の推進施策	240
第80章 高等専門人材育成の推進体制	243
第81章 高等専門人材育成の推進施策	246
第82章 高等専門人材育成の推進体制	249
第83章 高等専門人材育成の推進施策	252
第84章 高等専門人材育成の推進体制	255
第85章 高等専門人材育成の推進施策	258
第86章 高等専門人材育成の推進体制	261
第87章 高等専門人材育成の推進施策	264
第88章 高等専門人材育成の推進体制	267
第89章 高等専門人材育成の推進施策	270
第90章 高等専門人材育成の推進体制	273
第91章 高等専門人材育成の推進施策	276
第92章 高等専門人材育成の推進体制	279
第93章 高等専門人材育成の推進施策	282
第94章 高等専門人材育成の推進体制	285
第95章 高等専門人材育成の推進施策	288
第96章 高等専門人材育成の推進体制	291
第97章 高等専門人材育成の推進施策	294
第98章 高等専門人材育成の推進体制	297
第99章 高等専門人材育成の推進施策	300
第100章 高等専門人材育成の推進体制	303

▲滋賀県高等専門人材育成機関検討会「中間まとめ2020」



安澤 勝議員
市民産業建設常任委員会

Q 学園のコミュニティスクールに向けた取組は

A 学校を核に多様なつながりが育まれている

Q 鳥居本学園のコミュニティスクールに向けた取組は。

A 鳥居本学園の取組を「つながり」の視点で見ると、学習指導では小中連携による教科担任制や複数指導の実施等、指導体制を工夫し、子どもと教職員、教職員同士をつなぐ取組が進んでいる。

また、地域と学校が連携・協働するクリーン活動や中学生による「お年寄り交流」等、子どもが地域とつながる取組を進めてこられた。

さらに、地域の方がゲストティーチャーとして支援してくださったり、葉刈りや芝刈り等の環境整備を支援してくださったりするなど、学校を核とした多様なつながりが育まれている。

地域と学校とが目標を共有し、地域ぐるみで教育に携わることにより、さらに質の高い教育活動が推進されると期待している。

※コミュニティスクールとは、学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組むための協議機関を設置した学校のことです。



その他の質問

- ・コロナ禍で市内の中・小事業者を守るためには
- ・新型コロナウイルスに感染してしまったら



▲今年度からコミュニティスクールを導入する鳥居本学園



小川 吉則議員
福祉病院教育常任委員会

Q フリースクールへの公的支援は

A 保護者へ支援することがより適切と考える



その他の質問

- ・医療費無償化拡大について
- ・小中学校給食無償化について
- ・職員の職場環境について

Q 不登校児童・生徒の教育機会を確保する場所の一つとして、フリースクールがある。市内のフリースクールへ公的支援が必要ではないか。

A 教育委員会としては、本市の不登校児童・生徒一人一人に合った場所での学びを保障するため、フリースクール等民間施設を利用する児童・生徒の保護者への支援がより適切だと考える。

Q 学校とフリースクールとの連携についてはどうなっているのか。

A 学校とフリースクールの連携については、学校から保護者に対してフリースクールに関する情報提供が行える体制を整えている。また、フリースクールに通所する児童・生徒の活動状況を共有し、学校において指導要録上の出席扱いとすることや評価を行うなど連携している。



▲市内フリースクールの様子

※フリースクールとは、不登校の子どもに対し、学習・相談・体験活動等を行っている民間の施設です。



中川 睦子議員
市民産業建設常任委員会

Q 高齢者への接種計画に問題はなかったのか

A 予約の殺到と周知期間が不十分



その他の質問

- ・子ども医療費を中学校卒業まで無料にすべきでは
- ・学校給食無償化の実現を
- ・子どもの貧困対策について

Q ワクチン接種は地域医療と行政が一つになり、迅速で安全な取組を進めなければならない。高齢者への予約券の発送、予約日の取り方、接種の仕方など、分かりやすい周知、接種スケジュールの組み方に問題はなかったか。

A 問題はなかったと考えるが、予約の殺到と、周知期間が不十分な面もあった。今後は周知期間を確保し、予約を年齢で分け競争を防ぐ。また、コールセンター予約枠を確保し予約しやすい仕組みにする。

Q 予約できていない方の対応は。

A 民生委員・児童委員など福祉に関わっている方に情報の提供をお願いする。

Q 会場への交通アクセスに係る助成、支援は考えたのか。

A 公共交通の利用が可能のため助成には至らなかったが、今後、南彦根駅からも会場へのバス運行を予定。

▲新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ



長崎 任男議員
企画総務消防常任委員会

Q 中央館の候補地は清崎町地先で変更はないか

A 決定された用地の変更は想定していない

Q 和田市長は当選後の新聞報道で市立図書館（中央館）の建設については「整備計画をゼロベース（白紙）にし電子図書館の方向で考える」との発言があったように思うがこの発言の意図は。

A 図書館整備計画について、私が白紙に戻すと発言したかのような報道が一部にあったが、それは正確な表現ではない。厳しい財政状況の中、中央館の整備はいったん延伸し、財政状況の改善を最優先で取り組み、その改善後に着手したいと考えている。電子図書館については、図書館に替わり得るものではなく、むしろそれを補完し、利用者の利便性を高めるものであると考えている。

Q 用地選定委員会で決定された、清崎町地先を候補地とすることに変更はないか。

A 用地変更は想定していない。



その他の質問

- ・新ごみ処理施設のアクセス道路について
- ・県道2号線賀田山西交差点、中沢交差点の渋滞を懸念する声への対応は



▲建設が待たれる図書館（中央館）建設予定地



野村 博雄議員
福祉病院教育常任委員会

Q コロナ禍で孤立する高齢者への支援の充実は

A 様々な機関と連携し一層の充実を図っていく

Q コロナ禍で人との接触を避け孤立する高齢者の方へ、老人福祉センターや民生委員、社会福祉協議会、老人クラブ等を活かした支援の充実が必要では。

A 感染症拡大防止対策をしながら、工夫した事業の展開、訪問や電話での相談・安否確認、広報誌等を活用した情報発信等、連携しながら一層取組を進める。

Q 高齢者の孤立防止活動等により支給される老人クラブ活動補助金の、一層の周知と活用促進策が必要では。

A 様々な機関や機会を活用し一層の周知を図るとともに、手続きの簡素化やきめ細やかな対応を更に図っていく。

Q 気軽に相談できる窓口の充実や周知が必要では。

A 地域包括支援センター等の周知を図るとともに、市ホームページ等からも相談してもらいやすいように検討していく。



その他の質問

- ・俳句文化の護持・発展策について
- ・荒神山古墳の誘導標識やトイレの整備等について
- ・河瀬学区の小中学校等の整備について



▲高齢者の福祉増進を図る老人福祉センター

歴代議長顔写真を議場ロビー壁面に掲出しました！



市民の皆様に議会をより身近に感じていただくための取組の1つとして、本庁舎5階 議場ロビー壁面に歴代議長の顔写真を掲出しました。
本庁舎にお越しの際は、是非ご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため 本会議・委員会の傍聴を一部制限させていただいております

3密を避けるため、一般傍聴席の定員を、本会議は15名、委員会は3名とさせていただきます。
受付は先着順となりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

*「コロナとのつきあい方滋賀プラン」が**特別警戒・警戒ステージ**の場合は、原則、傍聴をご遠慮いただいております。

【傍聴に際しての留意事項】

傍聴を希望される方は、以下の点にご協力をお願いします。

- ・マスクを着用し、咳エチケットを励行してください。（「咳エチケット」とは、咳、くしゃみの際に、マスク、ティッシュ、ハンカチ、袖などで口や鼻を抑えることを言います。）
- ・手洗い、手指の消毒を徹底してください。（入口に消毒液を用意しております。）
- ・傍聴当日に検温し、熱（37.5度以上）のある場合や、体調不良（だるい、咳が出るなど）の場合は、傍聴を自粛願います。
- ・傍聴受付の際にも検温をさせていただきます。

政務活動費

政務活動費とは？

本市では、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、各会派（所属議員が1人の場合も含む）に対して、所属議員1人当たり年24万円を交付しています。

交付の対象は？

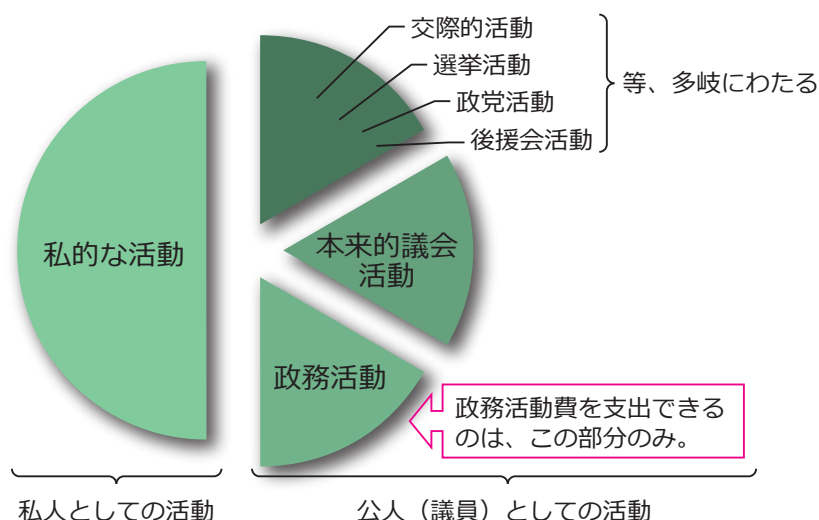
本市では「会派が研究会・研修会を開催するために必要な経費」、「会派の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費」等、使途基準を条例（彦根市議会政務活動費の交付に関する条例）で定めており、基準に合致しない等の理由で政務活動費が余った場合は、返還することになっています。

透明性の高い運用をするために

本市では政務活動費の使途基準を条例で定め明確化するとともに、領収書を添えた収支報告書の提出を義務付けています。また、ホームページで領収書の公開もしております。

【参考】 ～政務活動の概念図～

※本図はあくまで政務活動の概念を表したもので、政務活動費の支出割合を示したものではありません。



会派別一覧表（令和2年度交付分 収支報告書）（単位：円）					
交付会派名	人数	令和2年度 交付決定額	支出額	うち会派 自己資金	返還額
公政会	12名	2,880,000	1,184,598	0	1,695,402
夢みらい	4名	960,000	43,393	0	916,607
公明党彦根市議団	2名	480,000	39,515	0	440,485
日本共産党彦根市会議員団	2名	480,000	585,501	105,501	0
令和会	2名	480,000	479,920	0	80

* 収支内容や領収書、その他、政務活動費にかかる詳細説明については、「彦根市議会ホームページ」でご覧いただけます。

議員表彰

全国市議会議長会会長から、
3名の議員が表彰を受けられました。



北川 元気議員
10年表彰

谷口 典隆議員
20年表彰

安澤 勝議員
10年表彰

編集後記

彦根城をイメージした外観の新庁舎が完成し、業務が開始されました。

6月定例会では新たに就任された市長の市政方針やコロナワクチン接種、地域の懸案事項や課題などについて活発な議論が交わされました。

また、6月定例会から議会改革の一環として進めておりました委員会のインターネットライブ中継が始まりました。市民に開かれた議会、市民に寄り添う議会を目指し個々の議員が資質の向上に努めてまいります。

広報委員会



次の定例会は

9月です

本会議・委員会の日程（予定）

月 日	内 容	時 刻
9月 6日（月）	開 会	9：00
9月13日（月）	代表質問 個人質問	9：00
9月14日（火）		
9月15日（水）		
9月16日（木）	予 算 常 任 委 員 会 市民産業建設常任委員会 企画総務消防常任委員会 福祉病院教育常任委員会	9：30
9月21日（火）		
9月22日（水）		
9月24日（金）		
9月27日（月）		
9月29日（水）	本 会 議	9：00
10月 6日（水）	決算特別委員会	9：30
10月 7日（木）		
10月 8日（金）		
10月13日（水）	閉 会	9：00